

2022 年 4 月 1 日

各 位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について
～株式会社近藤設備～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社近藤設備様（代表取締役 近藤正彦）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会 社 名	株式会社近藤設備
所 在 地	岩手県和賀郡西和賀町沢内字猿橋 33 地割 50
代 表 者	代表取締役 近藤正彦
業 種	管工事業

2. 重点項目



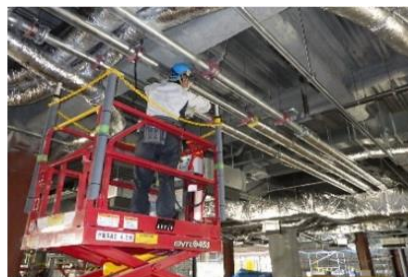
3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

営業統括部（担当：加藤）
TEL：070-8690-4437



学ぶ・食・整う

the campus™



当社について

当社は1974年に岩手県西和賀町で創業し、現在、北上統括営業所を中心に給排水衛生設備、プラント配管など幅広い設備工事を手掛ける配管設備工事、配管製作・加工事業等を展開しています。経営理念である“つなぐ”を起点に、本業である設備と配管はもちろん、人と家・街・異なる事業、人と人、心と心をつなぐ企業を目指すため、確かな技術力で快適環境をデザインする技能士集団として、様々な業種・業態のお客様のニーズに応えていきます。

また、地域未来牽引企業として、地域と共に持続可能な社会実現を目指すとともに、第二創成期として、様々な分野へも挑戦する企業風土を醸成していきます。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、再生可能エネルギーの活用、廃棄物の3Rの推進
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、女性活躍の推進
地域社会への貢献	森林や山の自然の保護活動、産学官連携
コンプライアンス・ガバナンス	業務効率化や生産性の向上、デジタル技術の活用

株式会社近藤設備 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2022年4月1日

株式会社近藤設備

代表取締役 近藤 正彦

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境に配慮した事業活動への取り組みと環境経営に対する社内浸透に向けた周知を進めます。

▼ 目標・取り組み内容

- ・事業活動や輸送業務、製品使用におけるCO2排出量基準の導入
- ・ソーラーパネルの設置による事業所内のクリーン電力化
- ・コピー用紙の使用枚数を前年比10%減少

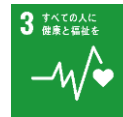


従業員の働きがい

従業員の働き方改革を実現し、ディーセントワーク「働きがいのある人間らしい仕事」を意識した経営を目指します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・定期健診後の精密検査受診率100%による従業員の健康保持
- ・女性活躍の実現に向けた技術系女性社員の採用枠増加



地域社会への貢献

地域未来牽引企業として、地域とのコミュニケーションにより地域社会への貢献を目指します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・アウトドア事業「the campus」での自然と再生可能エネルギーの調和
- ・ILC関連の研究開発チームでの結果と地域発展への貢献



コンプライアンス・ガバナンス

持続的な経営基盤の強化に向けた、健全な企業経営とコンプライアンス・ガバナンス管理体制を構築します。

▼ 目標・取り組み内容

- ・業務の標準化による業務当たりの作業時間削減
- ・システム環境整備による業務当たりの工数の削減

